

法人単位資金収支計算書  
 (自) 平成31年 4月 1日 (至) 令和 2年 3月31日

勘定科目		予算(A)	決算(B)	
事業活動による収支	収入	就労支援事業収入	12,200,000	11,998,396
		障害福祉サービス等事業収入	59,192,000	58,883,230
		借入金利息補助金収入	1,000	1,754
		経常経費寄附金収入	1,730,000	1,740,000
		受取利息配当金収入	3,000	4,746
		その他の収入	860,000	957,000
		事業活動収入計(1)	73,986,000	73,585,126
	支出	人件費支出	42,178,000	41,421,308
		事業費支出	8,034,000	6,775,924
		事務費支出	7,384,000	5,936,316
就労支援事業支出		12,200,000	11,835,362	
支払利息支出		170,000	116,870	
事業活動支出計(2)	69,966,000	66,085,780		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		4,020,000	7,499,346	
施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	1,047,000	1,047,333
		施設整備等収入計(4)	1,047,000	1,047,333
	支出	設備資金借入金元金償還支出	21,190,000	21,182,850
		固定資産取得支出	300,000	280,420
		施設整備等支出計(5)	21,490,000	21,463,270
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		-20,443,000	-20,415,937	
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	22,040,000	22,040,000
		その他の活動収入計(7)	22,040,000	22,040,000
	支出	積立資産支出	4,100,000	4,069,000
		その他の活動支出計(8)	4,100,000	4,069,000
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	17,940,000	17,971,000
予備費支出(10)		1,161,000	—	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		438,000	5,054,409	
前期末支払資金残高(12)		26,683,000	26,230,525	
当期末支払資金残高(11)+(12)		27,121,000	31,284,934	

(注) 予備費支出△82,000円は、人件費支出に充当使用した額である。

七条第四項關係)

(単位：円)

差異(A)-(B)
201,604
308,770
-754
-10,000
-1,746
-97,000
400,874
756,692
1,258,076
1,447,684
364,638
53,130
3,880,220
-3,479,346
-333
-333
7,150
19,580
26,730
-27,063
31,000
31,000
-31,000
1,079,000
-4,616,409
452,475
-4,163,934